

令和 2 年度 決算特別委員会

生活環境分科会 決算に係る資料

1. 主な整備箇所等一覧	1 頁
2. 令和 3 年度への繰越箇所一覧	7 頁
3. 下水道事業の財政状況（図解）	13 頁
4. 経営指標等の推移	15 頁
5. 補助金の支出状況	20 頁

令和 3 年 9 月
道 路 下 水 道 局

1. 主な整備箇所等一覧

(1) 道路整備

(決算説明資料 5P関連)

区 分	公 共 事 業	
	決 算 額	主 な 箇 所 等
幹線道路整備	4,460,772	《道路橋りょう整備》 香椎4800号線(香椎) 千代今宿線(興徳寺橋) 《都市計画道路整備》 老司片江線(やよい坂) 長尾橋本線(茶山) 野間屋形原線(花畑)
生活道路整備	155,641	《道路橋りょう整備》 福岡志摩前原線(大字小田) 御供所井尻3号線(祇園大通り)
交通安全施設整備	2,965,647	《交通安全施設整備》 桧原比恵線(平尾) 博多駅周辺地区歩行者連絡橋 西新通線(西新3) 直営灯LED化事業
連続立体交差事業	3,981,472	《都市計画道路整備》 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業(雑餉隈駅付近)
直轄工事費 負担金	—	
道路施設の アセット マネジメント	518,070	《道路橋りょう整備》 橋梁アセット 生活道路アセット 幹線道路アセット 大規模施設アセット
そ の 他	—	
合 計	12,081,602	

(単位：千円)

単 独 事 業		合 計
決 算 額	主 な 箇 所 等	
869,879	《道路橋りょう整備》 香椎4800号線（香椎） 千代今宿線（興徳寺橋） 学園通線（田尻） 《都市計画道路整備》 和白新宮線（和白） 築港石城町線（石城町） 千鳥橋唐人町線（那の津大橋）	5,330,651
2,526,347	《道路橋りょう整備》 福岡志摩前原線（大字小田） 草場線（大字草場） 渦元浜線（太郎丸・元岡・今津）	2,681,988
3,131,070	《交通安全施設整備》 博多駅周辺地区歩行者連絡橋 志賀島和白線（和白丘） 博多姪浜線（大手門・舞鶴・赤坂工区） 福重石丸線（福重3）	6,096,717
105,602	《都市計画道路整備》 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）	4,087,074
949,790	国道3号 外	949,790
2,135,735	《道路橋りょう整備》 橋梁アセット 生活道路アセット 幹線道路アセット 大規模施設アセット	2,653,805
2,932,080	対象外給与費・福岡北九州高速道路公社出資金等	2,932,080
12,650,503		24,732,105

(2) 河川整備

(決算説明資料 6P関連)

区 分	公 共 事 業			
	決 算 額	主 な 箇 所 等		
治 水 対 策	1,030,714	周船寺川 香椎川	水崎川 若久川	金屑川 浜男川
局 地 的 豪 雨 策 対	—			
環 境 整 備	20,830	名柄川		
河 川 施 設 の ア セ ッ ト マ ネ ジ メ ン ト	117,691	吉塚新川	上牟田川	綿打川
そ の 他	—			
合 計	1,169,235			

(単位：千円)

単 独 事 業		合 計
決 算 額	主 な 箇 所 等	
207,715	大谷川 十郎川 上妹池	1,238,429
56,777	荒谷川	56,777
—		20,830
390,490	七隈川 上牟田川 大原川 七寺川	508,181
194,556	対象外給与費	194,556
849,538		2,018,773

(3) 下水道整備

(決算説明資料 7P関連)

区 分	公 共 事 業	
	決 算 額	主 な 箇 所 等
下水道施設の アセット マネジメント (改築更新)	11,975,533	博多駅前四丁目、天神五丁目、 筥松第3ポンプ場、沖浜ポンプ場、 今宿ポンプ場、田尻ポンプ場、 西戸崎、和白、東部、中部、西部水処理センター
浸 水 対 策	2,835,815	唐の原第1雨水幹線、中部9号幹線、 三宅ポンプ場、周船寺第1雨水幹線
地 震 対 策	2,895,910	馬出1号幹線、席田雨水幹線、 城西1号幹線
未 整 備 区 域 の 解 消	484,243	みなと香椎三丁目
合 流 式 下 水 道 の 改 善 (分 流 化)	346,729	住吉四丁目、美野島二丁目、天神二丁目
再 生 水 利 用	152,372	みなと香椎三丁目、東部水処理センター
合 計	18,690,602	

※ 単独事業の決算額には、事業対象内人件費 123,000千円を含む。

(単位：千円)

単 独 事 業		合 計
決 算 額	主 な 箇 所 等	
6,087,592	奈多三丁目、石城町、鳥飼三丁目、西長住二丁目、 南片江一丁目、昭代一丁目、生の松原今宿汚水幹線、 笹松第2ポンプ場、今宿ポンプ場、 西戸崎、和白、東部、中部、西部水処理センター	18,063,125
1,285,952	香住ヶ丘四丁目、横手二丁目、 原田隈第3雨水幹線	4,121,767
294,142	馬出1号幹線、席田雨水幹線、 城西1号幹線	3,190,052
1,142,621	東浜二丁目	1,626,864
80,597	美野島二丁目、天神二丁目	427,326
13,618	東部水処理センター	165,990
8,904,522		27,595,124

2. 令和3年度への繰越箇所一覧

(1) 道路整備

(決算説明資料 5P関連)

区 分	公 共 事 業	
	繰 越 額	主 な 箇 所 等
幹線道路整備	3,453,891	《道路橋りょう整備》 香椎4800号線(香椎) 千代今宿線(興徳寺橋) 《都市計画道路整備》 天神通線(北側) 長尾橋本線(茶山) 国道3号線(東那珂)
生活道路整備	698,771	《道路橋りょう整備》 福岡志摩前原線(大字小田) 博多駅五十川線(博多駅筑紫口駅前広場再整備)
交通安全施設整備	1,967,031	《交通安全施設整備》 香椎花園線(香住ヶ丘) 国道495号(和白丘) 博多駅草ヶ江線(六本松) 桧原比恵線(平尾) 清水干隈線(寺塚)
連続立体交差事業	630,067	《都市計画道路整備》 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業(雑餉隈駅付近)
道路施設のアセットマネジメント	1,094,058	《道路橋りょう整備》 橋梁アセット 生活道路アセット 大規模施設アセット
合 計	7,843,818	

(単位：千円)

単 独 事 業		合 計
繰 越 額	主 な 箇 所 等	
421,862	《道路橋りょう整備》 香椎4800号線（香椎） 千代今宿線（興徳寺橋） 《都市計画道路整備》 博多箱崎線外1線（千代・馬出） 屋形原須玖線（警弥郷） 粕屋久山線（土井）	3,875,753
1,138,440	《道路橋りょう整備》 福岡志摩前原線（大字小田） 入部中原停車場線（長野橋） 草場線（大字草場）	1,837,211
1,149,086	《交通安全施設整備》 志賀島和白線（和白丘） 博多駅草ヶ江線（六本松） 清水干隈線（七隈） 周船寺有田線（橋本2）	3,116,117
11,793	《都市計画道路整備》 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）	641,860
767,338	《道路橋りょう整備》 橋梁アセット 幹線道路アセット 生活道路アセット	1,861,396
3,488,519		11,332,337

(2) 河川整備

(決算説明資料 6P関連)

区 分	公 共 事 業	
	繰 越 額	主 な 箇 所 等
治 水 対 策	648,807	周船寺川 水崎川 金屑川 香椎川 若久川
局 地 的 豪 雨 策 対	—	
環 境 整 備	25,915	名柄川
河 川 施 設 の ア セ ッ ト マ ネ ジ メ ン ト	202,309	吉塚新川 上牟田川
合 計	877,031	

(単位：千円)

単 独 事 業		合 計
繰 越 額	主 な 箇 所 等	
78,611	一本松川	727,418
35,248	長尾川	35,248
—		25,915
139,923	七隈川	342,232
253,782		1,130,813

(3) 下水道整備

(決算説明資料 7P関連)

区 分	公 共 事 業	
	繰 越 額	主 な 箇 所 等
下水道施設のアセット マネジメント (改築更新)	2,922,557	天神幹線、 大岳ポンプ場、原第1ポンプ場、 西戸崎、和白、東部、中部、西部水処理センター
浸 水 対 策	2,121,760	今泉二丁目、戸切一丁目、 元岡第4雨水幹線
地 震 対 策	1,519,519	和白唐の原汚水幹線、鳥飼草ヶ江幹線、 東部水処理センター
未 整 備 区 域 の 解 消	—	
合 流 式 下 水 道 の 改 善 (分 流 化)	359,816	博多駅東一丁目、警固二丁目
再 生 水 利 用	130,314	春吉三丁目
合 計	7,053,966	

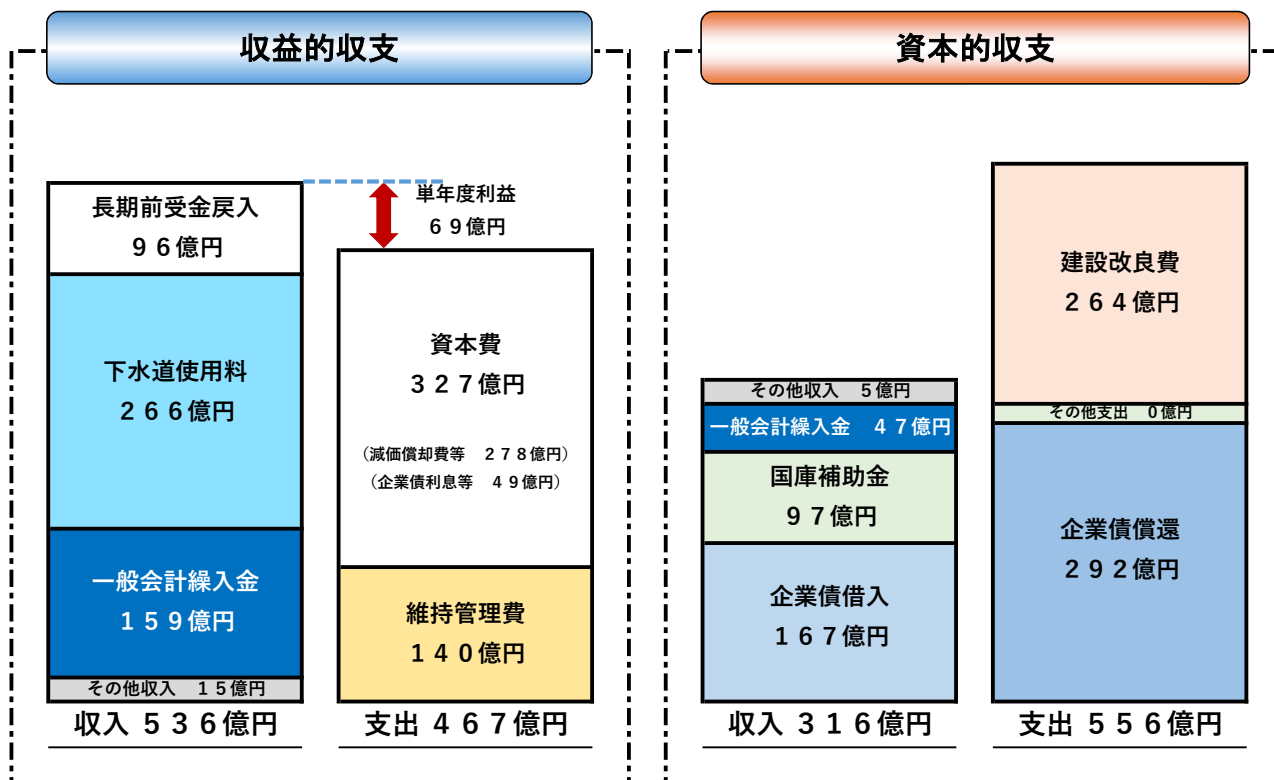
(単位：千円)

単 独 事 業		合 計
繰 越 額	主 な 箇 所 等	
3,367,383	馬出二丁目、博多駅中央街、桜坂一丁目、若久六丁目、 茶山五丁目、賀茂四丁目、橋本二丁目、 奈多第1ポンプ場、 西戸崎、東部、西部水処理センター	6,289,940
949,345	諸岡五丁目、高宮四丁目、戸切一丁目、 元岡第4雨水幹線	3,071,105
102,700	和白唐の原汚水幹線、鳥飼草ヶ江幹線	1,622,219
670,779	若久二丁目	670,779
40,527	博多駅東一丁目、警固二丁目	400,343
31,300	春吉三丁目	161,614
5,162,034		12,216,000

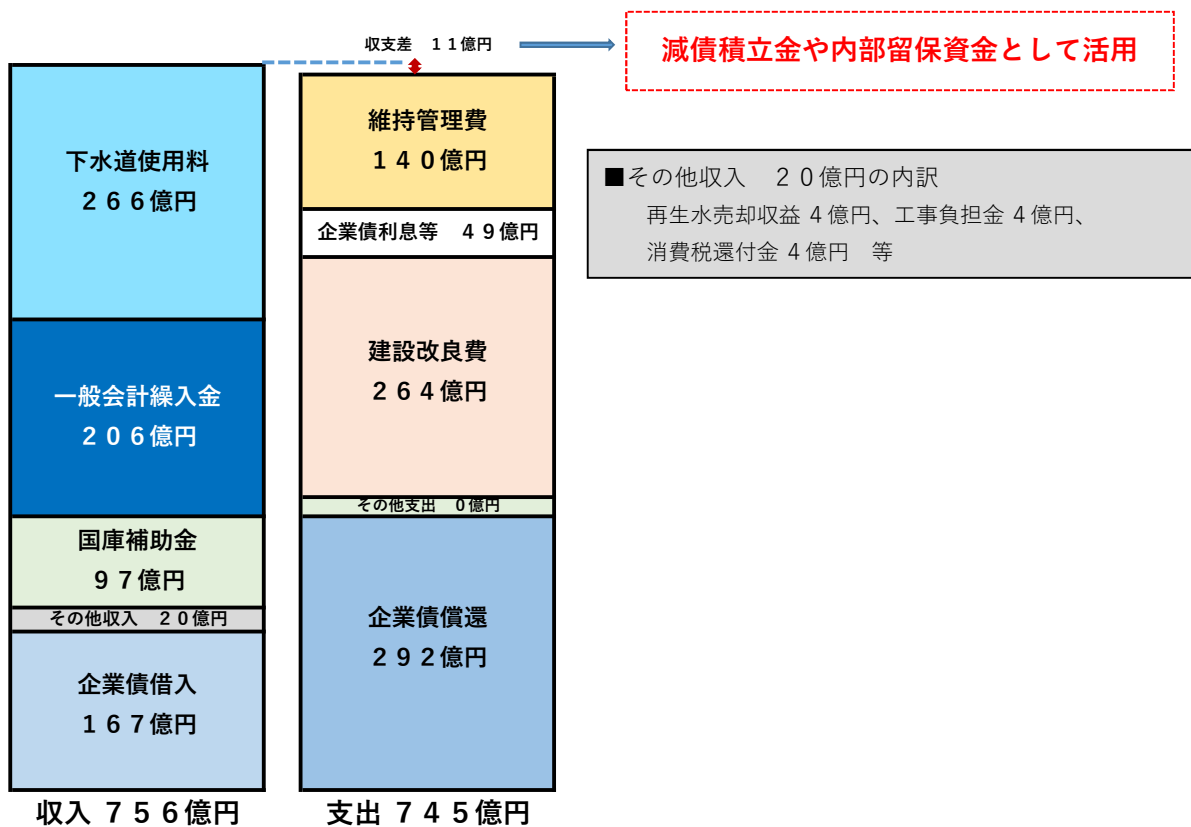
3. 下水道事業の財政状況（図解）

（金額は消費税抜）

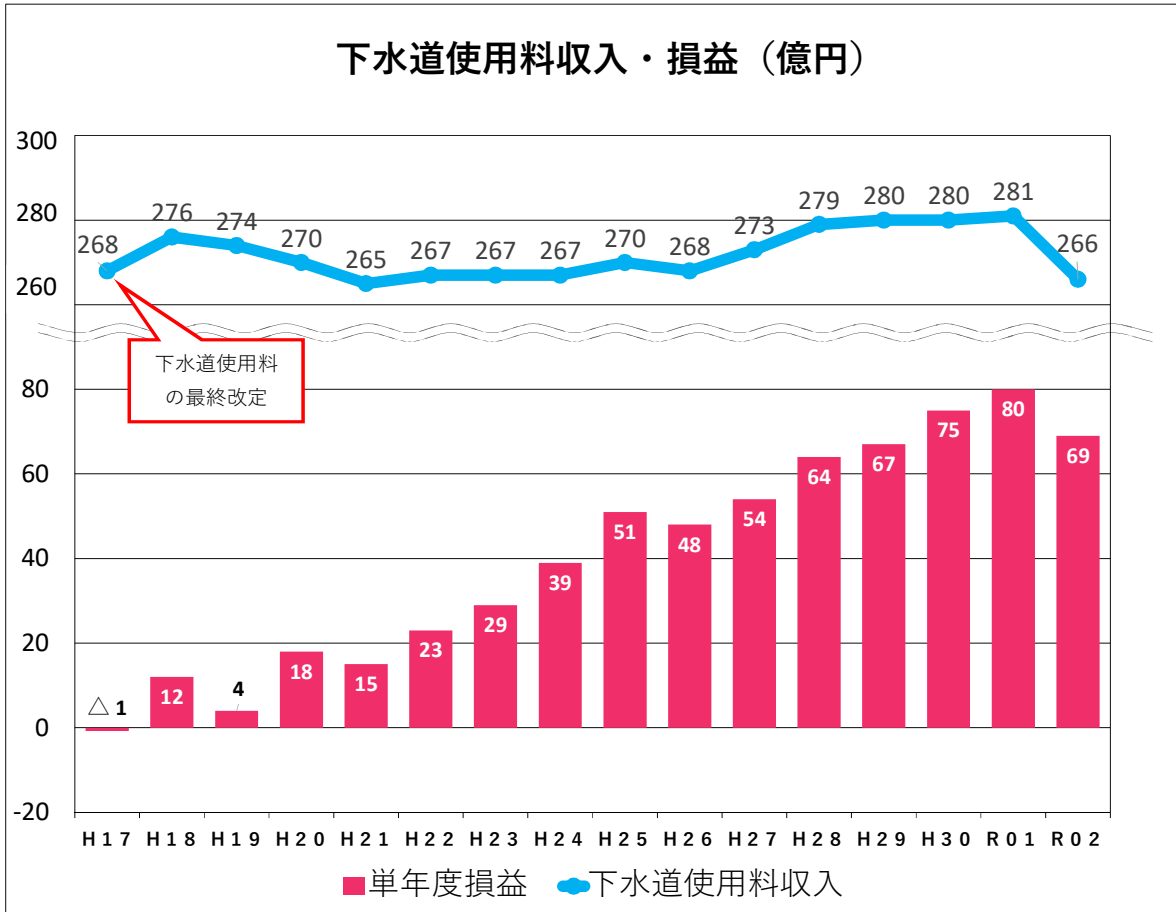
【決算ベースの収支】



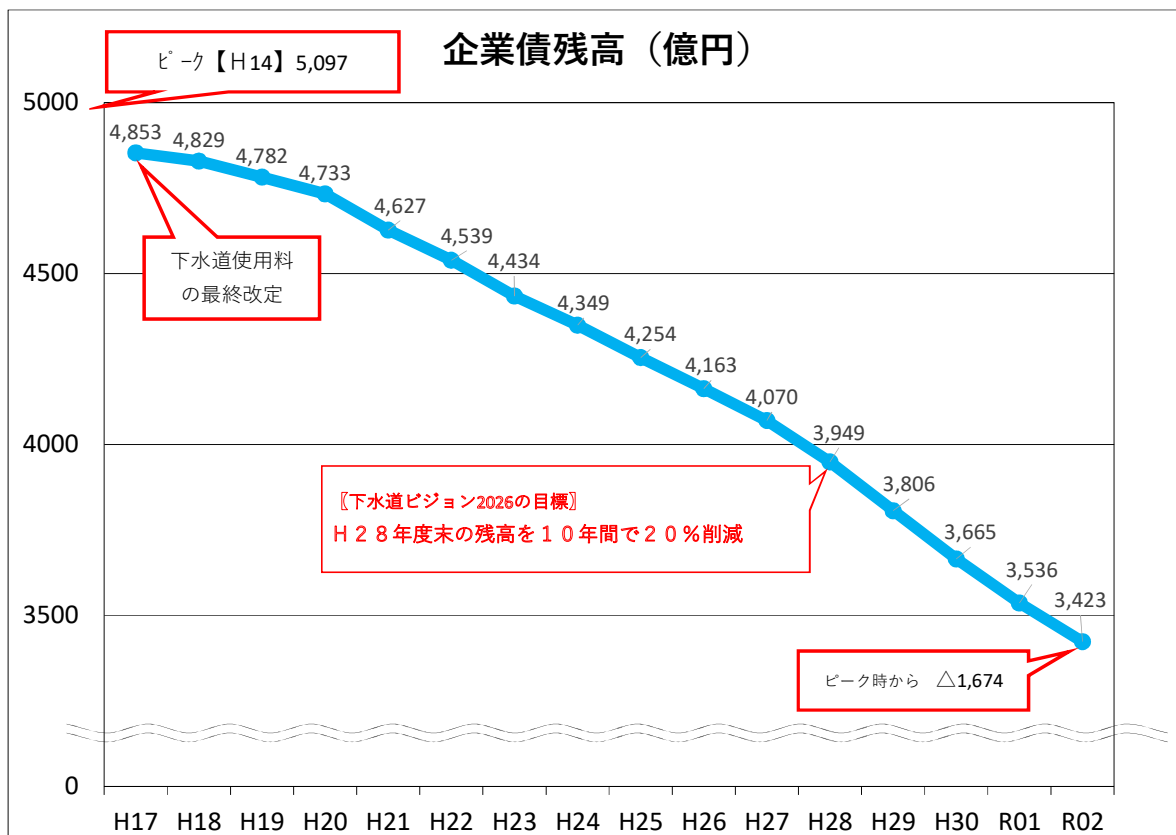
【資金収支（一般会計と同様の現金会計ベース）】 = 収益的収支 + 資本的収支 - 非現金収支（長期前受金戻入、減価償却費等）



【下水道使用料収入及び損益の推移】



【企業債残高の推移】



4. 経営指標等の推移

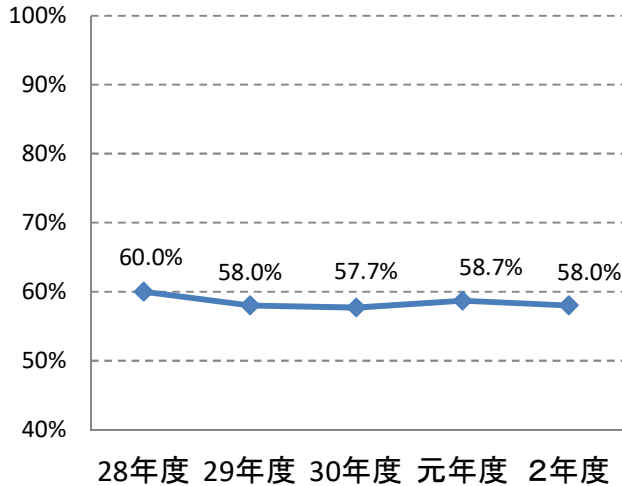
(1) 施設指標

施設利用率

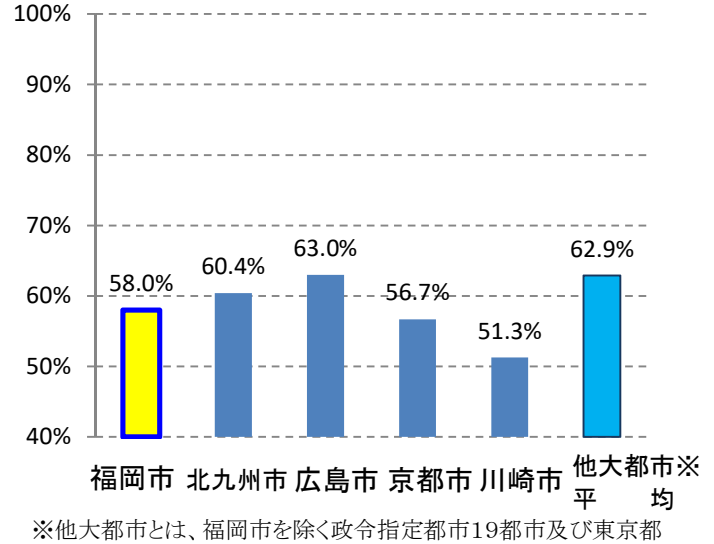
下水処理場における平均的な稼働状況を示す指標です。

$$\frac{\text{晴天時一日平均処理水量}}{\text{処理能力(前年度末)}} \times 100$$

施設利用率の推移



令和2年度大都市の施設利用率



(評価)

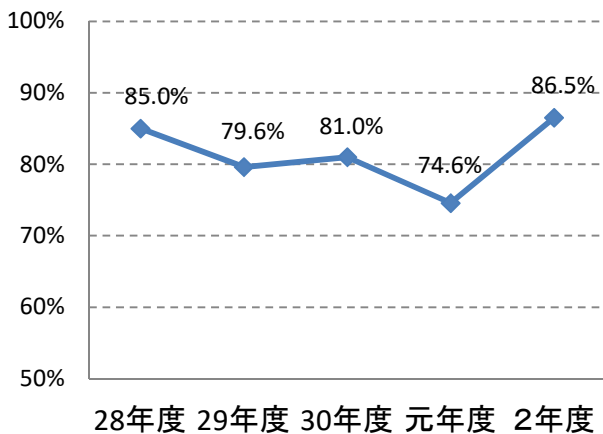
- ・当指標は、下水道の普及が概成しているため、ほぼ横ばいで推移しています。
- ・他大都市平均と比較するとやや低く、施設に余裕がありますが、類似大都市とほぼ同水準にあります。

最大稼働率

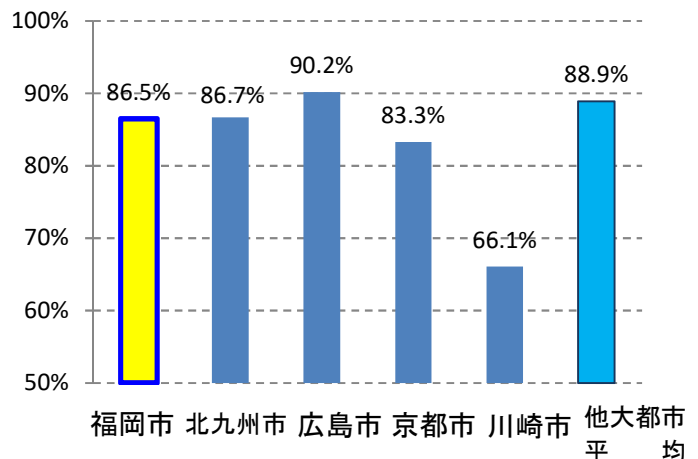
下水処理場において最も処理水量が多かった日の稼働状況を示す指標です。

$$\frac{\text{晴天時一日最大処理水量}}{\text{処理能力(前年度末)}} \times 100$$

最大稼働率の推移



令和2年度大都市の最大稼働率



(評価)

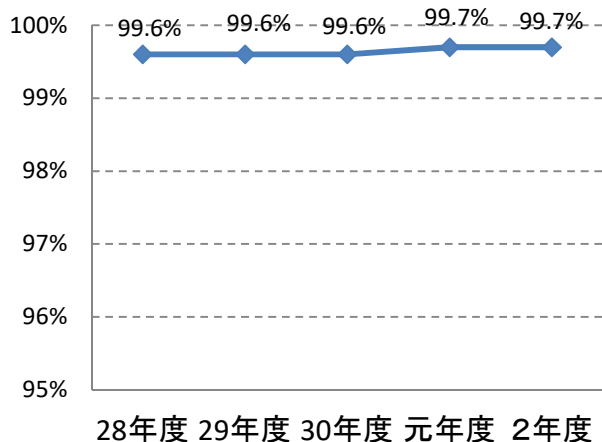
- ・当指標は、施設の処理能力に対する最大の稼働状況を示しており、令和2年度は、増加しています。
- ・他大都市平均と比較するとやや低く、施設にやや余裕があります。

水洗化率

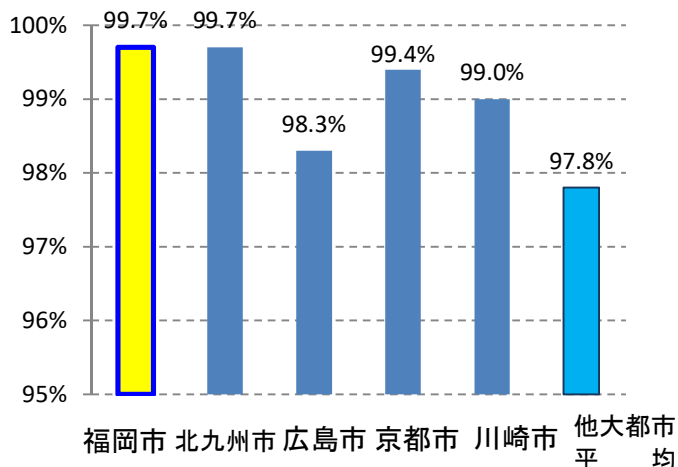
下水処理区域内において水洗トイレを利用している人口の割合を示す指標です。

$$\frac{\text{水洗便所設置済人口}}{\text{処理区域内人口}} \times 100$$

水洗化率の推移



令和2年度大都市の水洗化率



(評価)

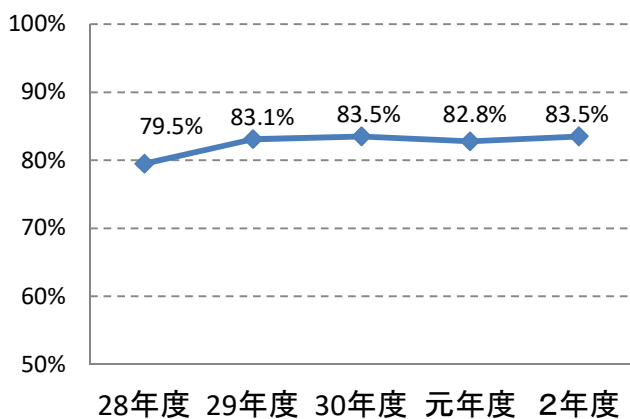
- 当指標は、99%を超えており、ほぼ全ての人が水洗トイレを利用しています。

有収率

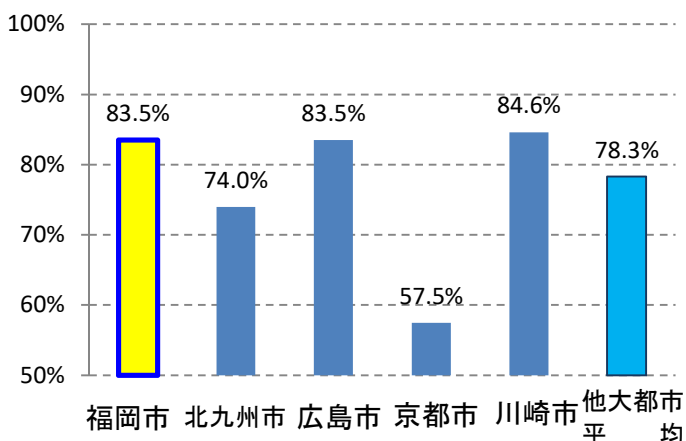
処理場で処理した水量のうち使用料徴収の対象となる水量の割合を示す指標です。

$$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総汚水処理水量}} \times 100$$

有収率の推移



令和2年度大都市の有収率



(評価)

- 当指標は、高いほど使用料徴収の対象となっていない不明水が少なく、効率的な汚水処理が行われていることを示しています。
- 近年は、8割程度で推移し、他大都市平均と比較すると上回っており、良好な水準です。

(2) 財務指標

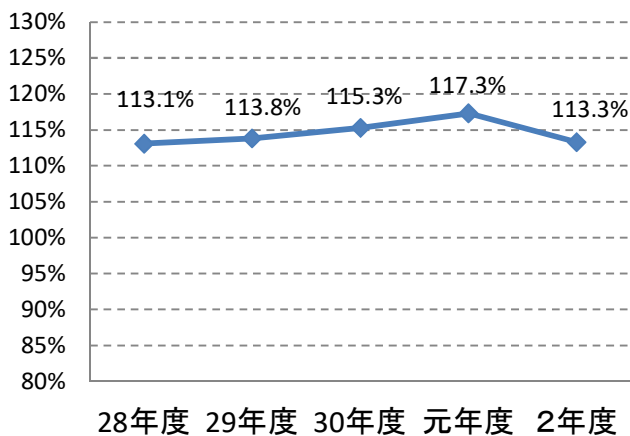
経常収支比率

下水道事業における収支のバランスを比較し、経営の安定性を示す指標です。

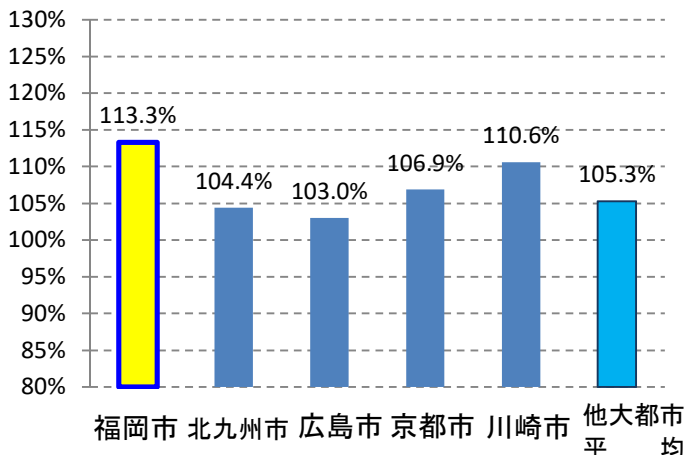
$$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$$

$$\frac{(\text{営業収益} + \text{営業外収益})}{(\text{営業費用} + \text{営業外費用})} \times 100$$

経常収支比率の推移



令和2年度大都市の経常収支比率



(評価)

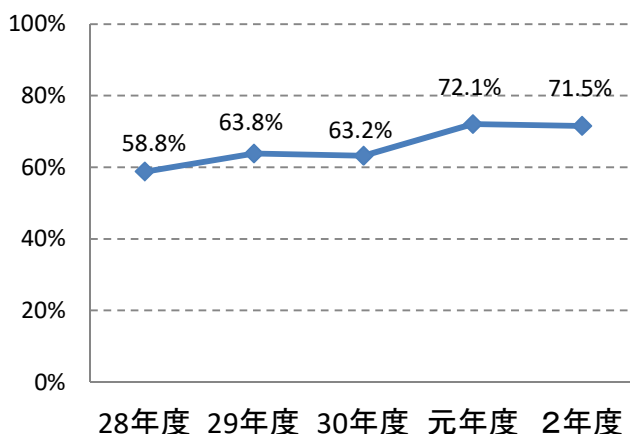
- ・当指標は、100%以上であれば単年度の収支が黒字であることを示しています。
- ・福岡市においては、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、前年度より減少しましたが、100%以上で推移しており、他大都市平均と比較しても高い水準であり、経営は安定しています。

流動比率

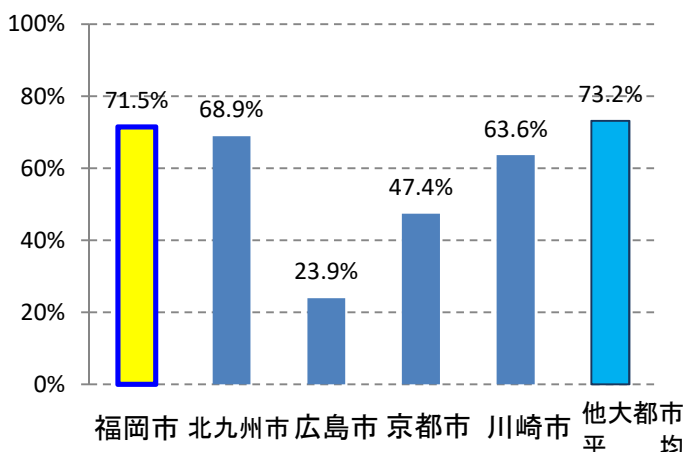
1年以内に現金化できる資産と負債とを比較し、短期的な支払い能力の高さを示す指標です。

$$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$$

流動比率の推移



令和2年度大都市の流動比率



(評価)

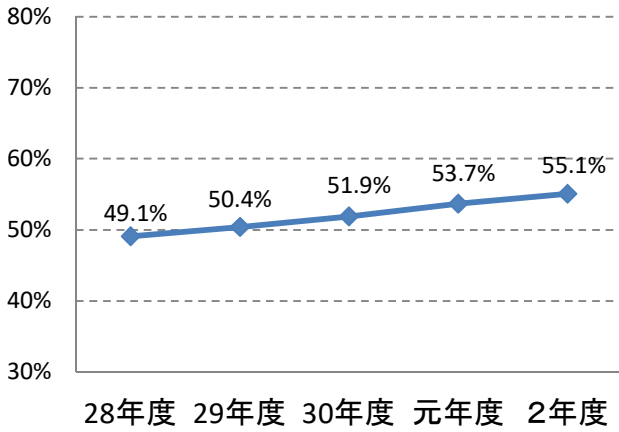
- ・当指標は、民間企業では、100%超が適正とされていますが、公営企業では地方公共団体の信用力を背景として、当該年度に発生する損益勘定留保資金等を当該年度の企業債の償還財源として使用するため、流動負債として計上される次年度の企業債の償還財源を決算時に保有しない傾向にあります。
- ・福岡市においても、次年度の企業債の償還財源を決算時に保有していないことから低率となっていますが、他大都市平均と同程度となっています。

自己資本構成比率

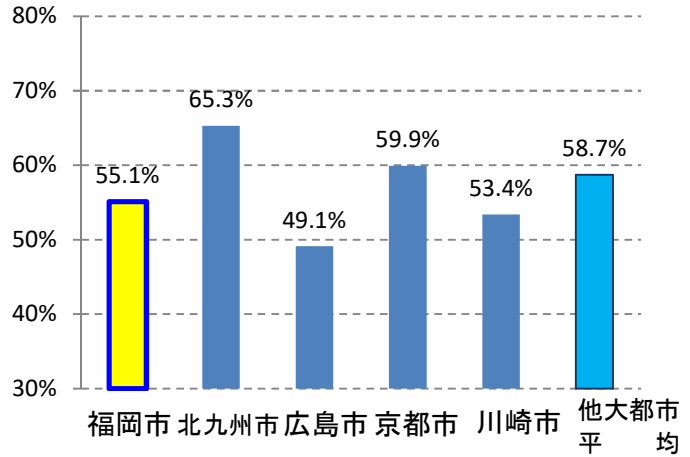
総資本に対する自己資本の占める割合を比較し、企業の安定度を示す指標です。

$$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$$

自己資本構成比率の推移



令和2年度大都市の自己資本構成比率



(評価)

- ・当指標は、高いほど総資本を借入金に頼らず自己資本により構築している割合を示しており、高いほど借金に頼らずに経営が行われていることを表しています。近年は、利益剰余金を財源として企業債の発行を抑制していることなどから、負債が減少し当指標は増加傾向にあります。
- ・他大都市平均と比較すると下回っており、今後とも自己資本構成比率を高めていく必要があります。

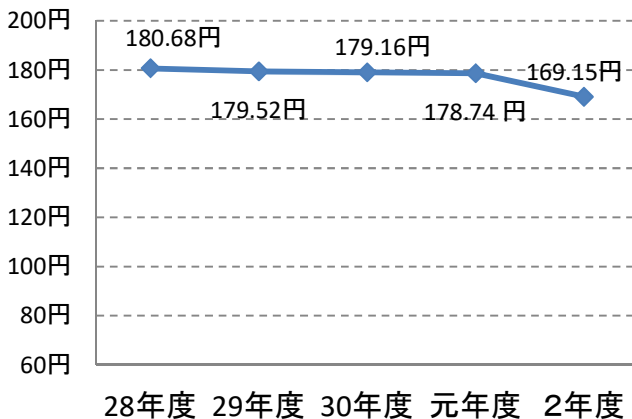
(3) 料金比率

使用料単価

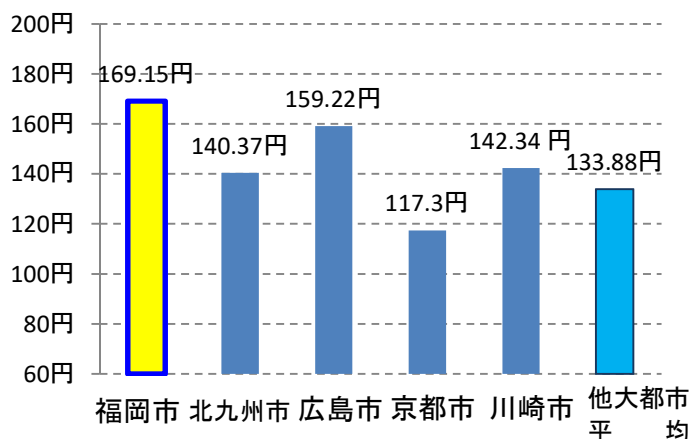
有収水量1立方メートル当たりの使用料収入で、下水道使用料単価の高低を示す指標です。

$$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間総有収水量}}$$

使用料単価の推移



令和2年度大都市の使用料単価



(評価)

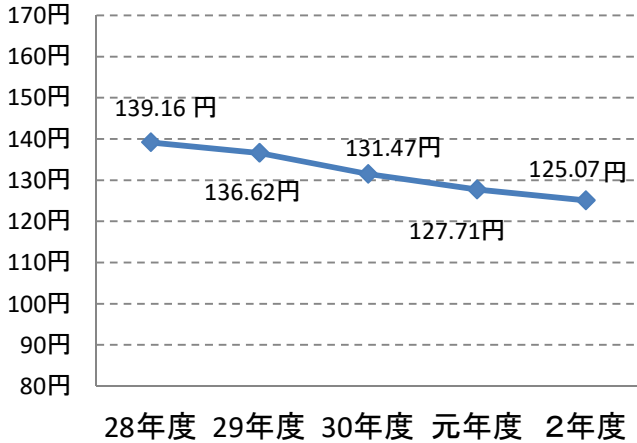
- ・福岡市の下水道整備は、建設費が高騰したオイルショック後の昭和50年代から本格化したため、建設費を賄う企業債が増加し、支払利息や減価償却費などの経費が割高となったことにより、当指標は他大都市平均と比較すると高水準となっています。

処理原価

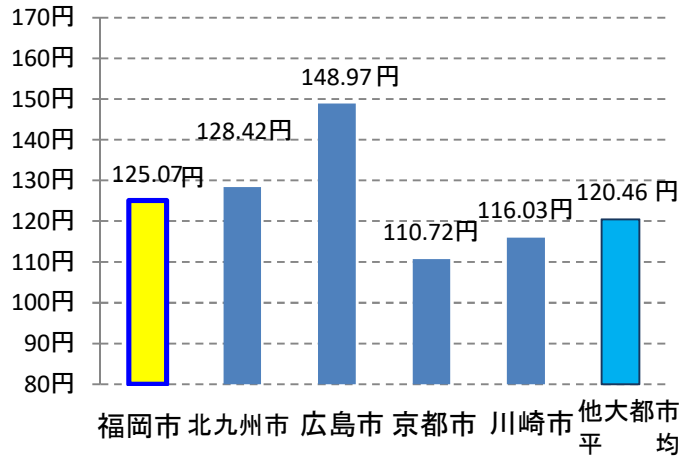
有収水量1立方メートル当たり、汚水処理に要する経費がどれだけかかっているかを示す指標です。

$$\frac{\text{総費用} - \text{関連収入}}{\text{年間総有収水量}}$$

処理原価の推移



令和2年度大都市の処理原価



(評価)

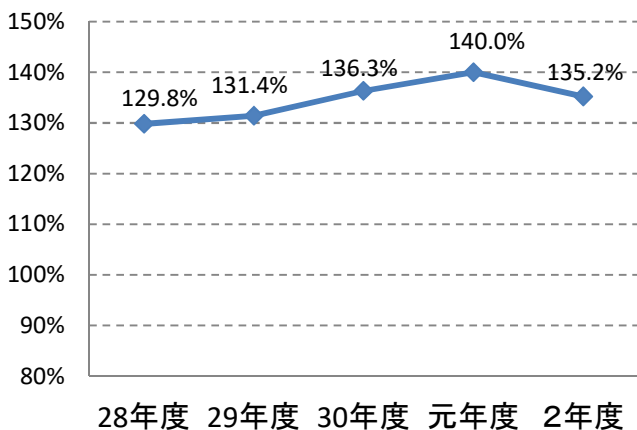
- ・福岡市の下水道整備は、建設費が高騰したオイルショック後の昭和50年代から本格化したため、建設費を賄う企業債が増加し、支払利息や減価償却費などの負担が大きく、当指標は他大都市平均と比較すると高い水準にあります。
- ・企業債の縮減や低金利、コスト削減などにより低下傾向にありますが、今後とも処理原価の低減に努める必要があります。

使用料充足率

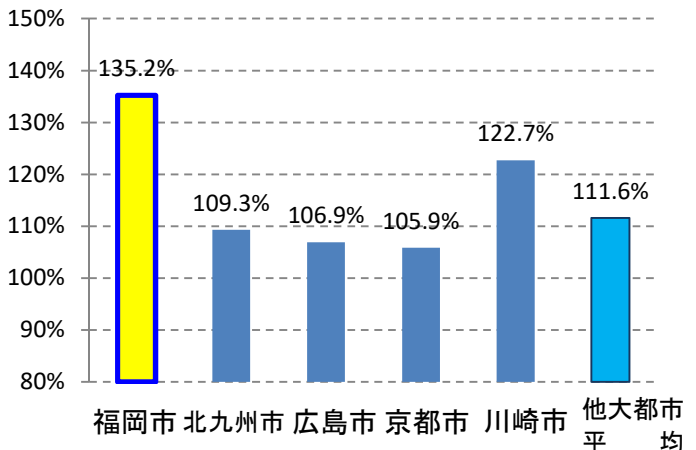
汚水処理に要した費用に対する下水道使用料による充足率を示す指標です。

$$\frac{\text{使用料単価}}{\text{処理原価}} \times 100$$

使用料充足率の推移



令和2年度大都市の使用料充足率



(評価)

- ・当指標は、100%以上であれば、汚水処理に要する費用を使用料によって賄えていることを示しています。
- ・福岡市においては、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、大口使用者が減少したため、使用料単価が減少しましたが、高い水準で推移しており、大都市の中で浜松市137.9%に次ぐ率となっています。

5. 補助金の支出状況

(単位：千円)

款別	補助金の名称	交付先	最予算 終額	支出済額	不用額
土木費	道路照明灯補助金（防犯灯）	町内・自治会等	69,321	67,772	1,549
	私道整備費補助金	私道の舗装等を行う者	6,741	6,741	0
	狭あい道路路線整備補助金	—	2,000	—	2,000
	新歩行空間整備補助金	—	2,000	—	2,000
都市計画費	合併浄化槽設置補助金	助成対象地域で合併処理浄化槽を設置する者	1,742	332	1,410
下水道事業費用	低地排水設備工事費助成金	—	750	—	750
	私道排水設備工事費助成金	—	235	—	235
	水洗便所改造補助金	—	516	—	516
	排水設備分流化改造工事費助成金	排水設備を分流式に改造する者	33,012	2,110	30,902
	雨水流出抑制施設助成金	助成対象地域で雨水流出抑制施設の設置を希望する土地・建物の所有者又は使用者	1,000	655	345